

2004年10月26日

各位

日本ゼオン株式会社

日本ゼオン、平成16年9月中間期業績予想を上方修正

日本ゼオン(社長 古河直純)は、最近の業績の動向を踏まえ、平成16年5月14日の決算発表時に公表した平成16年9月中間期の業績予想を上方修正した。

記

1. 平成16年9月中間期連結業績予想数値の修正(平成16年4月1日～平成16年9月30日)
(単位:百万円)

	売上高	経常利益	中間純利益
前回発表予想(A)	105,300	7,000	3,000
今回修正予想(B)	111,200	9,000	4,500
増減額(B-A)	5,900	2,000	1,500
増減率	5.6%	28.6%	50.0%
(ご参考) 前年同期実績(平成15年9月期)	105,262	7,953	3,752

2. 平成16年9月中間期個別業績予想数値の修正(平成16年4月1日～平成16年9月30日)
(単位:百万円)

	売上高	経常利益	中間純利益
前回発表予想(A)	59,850	4,660	2,100
今回修正予想(B)	64,000	4,800	2,500
増減額(B-A)	4,150	140	400
増減率	6.9%	3.0%	19.0%
(ご参考) 前年同期実績(平成15年9月期)	59,888	5,600	1,893

3. 修正の理由

中間期の個別業績におきましては、大幅な原料高が収益を圧迫しましたが、価格是正への取り組み、拡販努力及び円安効果により、売上高については、増収となりました。利益面では、エラストマー素材部門については、原料高の影響が大きく、当初予想なみとなりましたが、高機能材料部門における情報材料が順調に推移し、また固定費削減に努めたことにより、全体での売上高、経常利益及び当期利益は予想を若干上回る見込みです。

連結業績におきましては、国内子会社における光学フィルム等の販売が好調に推移したこと、米国子会社での業績回復、及び為替が計画よりも円安・ドル高に推移したことにより、売上高、経常利益及び当期純利益について、当初予想を上回る見込みです

尚、通期予想につきましては、11月5日の決算発表時に公表させていただきます。

以上

お問い合わせ先

日本ゼオン株式会社
広報室
電話 03-3216-2747

